

令和 3 年度 事務事業評価シート

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	(介保)介護保険料賦課徴収事務	会計名称	介護保険特別会計			担当課	長寿介護課	
		予算科目	1 款 1 項 2 目	事業番号	8005	所属長名	野間美幸	
事業評価の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 評価対象事業 <input type="checkbox"/> 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)					担当責任者名	山内由佳	
法令根拠等	介護保険法					実施期間	【開始】	令和/平成 17 年度
総合計画での位置付け	健康福祉都市の創造 健やかで生きがいの持てる高齢者福祉の実践						【終了】	令和 年度(予定) ■ 設定なし
総合計画における本事業の役割	基本計画 2-4 「心の通った社会福祉の推進」の原資となる事業							
事業の対象	第1号被保険者 (65歳以上の者)			事業の目的	第1号被保険者に対する介護保険料の賦課保険料の賦課及び徴収を行う。			
事業の内容 (整備内容)	介護保険料の賦課及び徴収事務 (滞納整理を含む。)			昨年度の課題に対する具体的な改善策	他課徴収事務担当者と連携し、滞納者との納付相談を行うことにより、継続して制度の公平性を維持する。			

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)						
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	前年度実績	3年度予定	9月末の実績	3年度実績	
直接事業費	2,346	2,355	0	0	0	1,958	普通徴収の徴収率 (収入額/調定額)	%	82.3	78	37.6	84.9	
国庫支出金	197	0	0	0	0	0							
県支出金		0	0	0	0	0							
地方債		0	0	0	0	0							
その他	296	110	0	0	0	366							
一般財源	1,853	2,245	0	0	0	1,592							
職員の人工 (にんく) 数	0.80	0.69				0.69							
1人工当たりの人件費単価	7,812	7,841				7,841							
※ 直接事業費+人件費	8,596	7,765				7,368							
主な実施主体	伊予市		実施形態 (補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)		直接実施								
向こう5年間の直接事業費の推移 (千円)					4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	5年間の合計			
					3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	15,000			
成果指標	指標	普通徴収における徴収率の当面の目標を78%とする。			単位		区分年度	前年度	3年度	4年度	目標	毎年度	
	指標設定の考え方	介護保険料が普通徴収となる場合は、第1号被保険者となった直後である場合、収入増に伴い介護保険料が大幅増となる場合、年金年額が18万円未満の場合などが挙げられる。被保険者の勘違いによる滞納もあるため、制度理解を進めながら徴収にあたる一方、特段の理由もなく滞納を続ける者に対しては預貯金の差押などにより滞納整理を進め、できる限り100%を目指すこととしたいが、これまでの実績を踏まえ、当面、普通徴収における徴収率を78%に設定する。			⇒	目標	78	78	78	78			
	指標で表せない効果	なし				実績	82.3	84.9					

事務事業評価 (CHECK)

新たな課題や当初の改善策に対する対応状況 (今年度の途中経過)		(特になし)									
事務事業評価	自己判定 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1 5 4 3 2 1 5 4 3 2 1	5 5 5	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	S	事業成果・工夫した点	普通徴収の被保険者に対し、引き続き制度説明のチラシ配布や窓口で丁寧な説明を行い、制度理解や納付意識の向上が図られた。 また、新型コロナの影響により収入が減少した被保険者に対し、減免措置を実施し、負担軽減に寄与した。		
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1 5 4 3 2 1	5 5						
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1 5 4 3 2 1	5						
		有効性	事業の効果	5 4 3 2 1 5 4 3 2 1	4	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	A				
			成果向上の可能性	5 4 3 2 1 5 4 3 2 1	4						
			施策への貢献度	5 4 3 2 1 5 4 3 2 1	4						
	効率性	手段の最適性	5 4 3 2 1 5 4 3 2 1	4	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	A					
		コスト効率	5 4 3 2 1 5 4 3 2 1	4							
		市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1 5 4 3 2 1	5							
	一次判定 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1 5 4 3 2 1	5 5 5	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	S	事業の方向性	■ 事業継続と判断する。 <input type="checkbox"/> 事業縮小と判断する <input type="checkbox"/> 事業廃止と判断する (判断の理由) 介護保険法に基づき、制度を維持継続していくうえで、不可欠な事業である。		
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1 5 4 3 2 1	5 5						
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1 5 4 3 2 1	5						
有効性		事業の効果	5 4 3 2 1 5 4 3 2 1	5	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	S					
		成果向上の可能性	5 4 3 2 1 5 4 3 2 1	4							
		施策への貢献度	5 4 3 2 1 5 4 3 2 1	5							
効率性	手段の最適性	5 4 3 2 1 5 4 3 2 1	4	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	A						
	コスト効率	5 4 3 2 1 5 4 3 2 1	4								
	市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1 5 4 3 2 1	5								
所属長の課題認識	所属長の課題認識	目的の妥当性	5 4 3 2 1 5 4 3 2 1	5 5 5	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	A	介護保険法に基づき、制度を維持継続していくうえで、不可欠な事業であるので、引き続き徴収率向上に向けた取り組みが必要である。				
		社会情勢等への対応	5 4 3 2 1 5 4 3 2 1	5 5							
		市の関与の妥当性	5 4 3 2 1 5 4 3 2 1	5							
		事業の効果	5 4 3 2 1 5 4 3 2 1	5							
		成果向上の可能性	5 4 3 2 1 5 4 3 2 1	4							
		施策への貢献度	5 4 3 2 1 5 4 3 2 1	5							

施策を踏まえた判断	二次判定	<input type="checkbox"/>	一次判定結果は以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。	⇒ 指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
		<input checked="" type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。	

行政評価委員会の答申	外部評価	答申の内容

今後の方向性 (ACTION)

の経営者判断	事業の方向性		コメント欄
	<input type="checkbox"/>	さらに重点化する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状のまま継続する。	
	<input type="checkbox"/>	見直しの上、継続する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。	